

■第1回委員会での主な意見と対応

意見のカテゴリ	内容	対応
アンケート結果について	● 緑が増えているかの回答に地域差があるとの結果であるが、これは回答者の実感としての増減か、実際に増減しているのか。また、不満が多いという結果については、具体的に何に対する不満であるのか。（福田副委員長） ● みどりに関して苦情が多いのが現状である。この不満の要因分析をしていかないといけないと思う。（加我委員長）	● 自由記述の結果などから不満の要因分析を行う。【第3回、具体施策・評価指標の検討において提示予定】
	● 「公園の利用頻度が高いほどみどりに対する満足度が高い」について、みどりに満足するから使うのか、使うからみどりに満足するのか、それによって何をするのが変わってくると思う。（井下委員） ● どちらからも説明があるというのが重要かと思う。（加我委員長）	● 公園自体の魅力向上と、利用頻度を上げる取組の両輪での取組の反映について検討する。【第3回、具体施策・評価指標の検討において提示予定】
	● 市民アンケート結果について、家族構成はどうなっているか。公園の利用はライフステージによって変わってくる。緑を感じるというところで、例えば南部の方が北部へ移動して緑を感じるということもあるのではないか。（浅井委員） ● 地域で育んでいくべきみどりと、他地域から呼び込むみどり、それは市全体のみどりになるかもしれないが、両輪が考えられるかと思う。（加我会長）	● 年齢層別や地域別の分析結果も踏まえて、住む人、訪れる人それぞれの視点から緑への満足度を高める取組について検討する。【第3回、具体施策・評価指標の検討において提示予定】
現状と課題の整理について	● 現状を把握して次に繋げていく話が必要であるが、課題が明確でないと次に繋げにくい。課題の整理をしていただけると良いかと思う。（都解委員） ● 次回は量的ではなく、質的な課題についても示していただければと思う。（加我会長）	● 第2回において、地域別の特性と課題について整理した結果を示す。【第2回において提示】
上位関連計画について	● 上位関連計画として農林関係のことも重要であるため、そのあたりについても情報提供いただければと思う。（加我委員長）	● 施策検討にあたり農林課へのヒアリングを実施し、充実を図る。【第3回、具体施策の検討において提示予定】
公園の利用ルールについて	● 子どもにとっては、ボール遊びができる公園が増えれば良いと思う願望がある。お年寄りにとっては、座るところがなく、歩いて行ける範囲で休憩できる場所があると良いと仰っていた。（古川委員） ● 公園ごとに考えていくというのが必要になってきているのだと思う。どれくらいの規模のところで、どのように対応していくのが大事になると思う。（加我委員長） ● 地元の人や利用者でルールを作って運営していくこともできないか。（福田副委員長） ● 公園のルールを自治会で作るということを協議会に提案で出してみようと思う。（古川委員）	● 年代ごとのニーズや地域特性を踏まえた既存公園のマネジメントに関する検討を進める予定であり、基本計画にもその考え方を示す予定。【第3回、具体施策、推進方策の検討において提示予定】

意見のカテゴリ	内容	対応
	● 公園のリニューアルの時期を迎えていると思うが、施設のライフサイクルを見越してやっているのか。廃棄まで考えておかないと、結局次の世代が苦勞する。そこをイメージしてやってこられたのかについて、次を考える上では大事であると思う。（福田副委員長） ● 公園は遊具絶対必要なのか。（福田副委員長） ● 近年、漸く公園整備数の傾きが緩やかになり、工夫できるようになってきた。再整備に際して、遊具設置の有無や種類に関する選択肢の可能性が非常に高まった。（加我会長）	● 整備後相当年数が経つ公園が多数存在する状況であり、それらのリニューアルにあたっては特色ある公園づくりや役割分担などの既存公園のマネジメントについて検討予定であり、基本計画にもその考え方を示す予定。 【第3回、具体施策の検討において提示予定】